



## 未来に向けた高校生の提案

### 伊奈高校で市民懇談会・成果発表会を開催

本市では、令和元年度から伊奈高生との市民懇談会を実施しています。2月22日、市民懇談会と、伊奈高校が実施する「総合的な探究」の成果発表会を合同で開催しました。成果発表会では、「学校教育の充実」や「若者世代の投票率を上げる方法」など、市の課題についてさまざまな提案がありました。市民懇談会では、市内商業施設の誘致や、通学時の交通手段についてなど、高校生ならではの意見や質問がありました。

## 空を舞う多彩な凧

### 小張小で凧揚げ大会が開催

1月31日、青少年育成つくばみらい市民会議協力のもと、小張小学校で凧揚げ大会が開催されました。ミニ凧のほか、子どもたちが絵を描いた巨大連凧が用意され、凧揚げ前から子どもたちは大盛り上がり！ 天気や風に恵まれたこの日、一斉に凧から手を離すと、色とりどりの凧が勢いよく空を舞い、子どもたちは凧揚げに夢中になっていました。



## 茨城への郷土愛を存分に発揮

### 谷和原中学校がいばらきっ子郷土検定県大会に出場

2月3日、「第11回いばらきっ子郷土検定県大会」が水戸市で開催され、谷和原中学校生が出場しました。県の伝統文化や魅力を学び、広く発信することを目的としたこの大会では、県内45校の中学生が記述式問題や、早押し問題に挑戦しました。メンバーが心をついにし、集中して問題に取り組む姿が印象的でした。谷和原中学校は優勝こそ逃しましたが、準決勝まで勝ち進み、優秀賞に輝きました。



## 震災に学び、未来につなげる

### きらくやまふれあいの丘で防災講演会を開催

2月24日、自主防災組織や消防団、防災士など、防災対策に積極的に関わる方々を対象に「つくばみらい市防災講演会」をきらくやまふれあいの丘で開催しました。当日は、仙台市地域防災リーダーの菅野澄枝氏から「東日本大震災に学ぶ 助かる力」というテーマで、「自助」「共助」の大切さなどが話されました。講演会には67人が参加し、市全体の防災意識を高める素晴らしい講演会となりました。

